

# 株主の皆様へ

平成23年度 報 告 書

平成23年4月1日 → 平成24年3月31日

三井不動産株式会社



## 都市に豊かさと潤いを



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期の日本経済は、東日本大震災以降の国内事業環境の悪化、欧州債務危機による世界経済の減速、円高の長期化やタイの洪水被害による輸出の減少などの影響があったものの、サプライチェーンの復旧による生産活動の向上や復興にともなう住宅投資の増加、アジア諸国など新興国の経済の堅調な推移等により、景気持ち直しの動きが見られました。

当不動産業界におきましては、オフィス賃貸事業については空室率の横ばいが続き、賃料水準についても弱含み傾向が継続しておりますが、都心大規模物件などにおいては安全確保や事業継続性の観点等から需要の改善が見られ、商業施設賃貸事業については、震災および計画停電等による影

響はあったものの、その後の個人消費の改善などにより概ね堅調に推移いたしました。分譲住宅事業については、供給戸数は、一時的な販売開始時期の延期はありましたが、昨年秋以降の販売数増加により前年と同水準を維持し、低金利での融資の継続や政策支援の効果等が個人の購入意欲を後押ししたことにより、安定した契約率のもと、総じて底堅く推移いたしました。また、不動産投資事業については、Jリート市場では、日本銀行による投資口の買入れが行なわれ、公募増資による物件取得の活発化など外部成長も着実に進捗し、市場全般に回復の兆しが見えてまいりました。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、コアビジネスである「保有事業」「開発事業」「マネジメント事業」を推進し、「横浜三井ビルディング」や「名古屋三井ビルディング新館」を竣工させるとともに、「三井アウトレットパーク 倉敷」をオープンさせるなど、着実に成果を積み重ねてまいりました。

今後の社会・経済環境につきましては、国内においては、市場の成熟化にともない、環境共生、健康、安全・安心などに対する関心が高まるなど、需要の質の大きな

変化とともに新たな成長分野が誕生し、世界においては、すべての財・サービスの市場が需要側・供給側双方で国境を越えて拡大するなど、グローバル化が加速することが予想されます。

このような社会・経済環境の変化を長期的視点からとらえ、次の時代に向けた価値創造のイノベーションを加速し、成長性と収益性に富んだ三井不動産グループを実現するため、中長期経営計画「イノベーション2017」を策定いたしました。

国内では、安全・安心、サスティナビリティ、快適性・効率性などの顧客ニーズに応えるため、ICT技術の活用を通じたハードとソフトの組み合わせによるスマートシティ事業等、付加価値の高い街づくりを推進するほか、グループ全体のハード・ソフトの強化による住宅事業の進化に注力するとともに、新しい投資商品の開発等による投資家共生モデルの進化に取り組むことで、事業の競争力を高めてまいります。

海外では、当社グループ内外における事業基盤を整備のうえ、これまで国内で培ってきたノウハウや事業実績などの強みを活かし、アジアにおいては商業施設・住宅等の開発、欧米においてはオフィスビル賃貸

事業を中心とした良質なポートフォリオの構築を行なうとともに、国内顧客の海外展開、海外顧客の日本展開のパートナーとしてそれぞれソリューションを提供するなど、グローバル化への取り組みを行ないます。

当社グループは、「顧客志向の経営」、「ビジネスモデルの革新」、「グループ経営の進化」を重点戦略として定め、国内外において価値創造と利益成長を継続的に実現する、グローバルなマーケットでの「不動産ソリューション・パートナー」の地位を確立すべく、「イノベーション2017」の達成に向け、鋭意邁進してまいりたいと存じます。

また、内部管理態勢の強化などコーポレートガバナンスの充実に努めるとともに、環境理念「&EARTH」のもと、人と地球がともに豊かになる社会の実現にむけ、都市環境の創造と地球環境の保全への貢献等、企業の社会的責任を十分に果たしながら、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

## 目次

株主の皆様へ	1~2
特集：グループ中長期経営計画	3~4
当社グループの展開	5~10

財務ハイライト(連結)	11
財務諸表(連結)	12~13
株式の状況	14

表紙掲載写真	
三井本館・日本橋三井タワー	

代表取締役社長

菰田正信

グループ中長期経営計画

# イノベーション2017

## 成長性と収益性に富んだ 三井不動産グループへ

当社は、2012年度をスタートとする新たなグループ中長期経営計画「イノベーション2017」(2012～2017年度グループ中長期経営計画)を策定いたしました。次の時代に向けた価値創造のイノベーションを加速してまいります。

### 事業環境 認識

事業環境の変化をとらえ、「成長性と収益性に富んだ三井不動産グループ」を目指します。

### 国内市場の成熟化

### 市場のグローバル化

## 成熟化・グローバル化の加速、都市化の進展

### 当社グループを取り巻く事業環境

需要の「質」が大きく変化するとともに、  
新たな成長分野が誕生する時代へ

新たな価値創造により  
国内事業の競争力をより一層強化

マーケットのボーダレス化、  
顧客のボーダレス化が進行

国内外の区別なく顧客ニーズに  
応えていくことで事業機会を拡大

### 重点 戦略

#### 顧客志向の経営

成熟化に伴う顧客ニーズをとらえたソリューションの提供  
顧客ニーズをグローバルにとらえたソリューションの提供

## 3つの戦略の 実践による価値創造

#### ビジネスモデルの革新

ハードとソフトの融合  
異業種価値融合  
「コミュニティ」の創造

#### グループ経営の進化

スケールメリットの追求  
ワンストップ化の推進  
パートナー・ネットワーキング

#### 国内事業の 競争力強化

- 街づくり推進
- 住宅事業進化
- 投資家共生モデル進化

#### グローバル化への取り組み

- 海外事業展開
- クロスボーダー・ニーズ対応

### 目標

#### 定量目標

	2014年度 定量目標※1	2017年度 見通し※1
営業利益	1,630億円	2,400億円以上
保有	870億円	1,200億円
開発	390億円	600億円
マネジメント	480億円	600億円
当期純利益	670億円	1,100億円以上
ROA※2	3.8%程度	5.5%程度
D/Eレシオ	1.8程度	1.5程度
有利子負債	21,600億円	21,000億円程度

(※1) 2014年度および2017年度の利益・指標・有利子負債については、SPC連結考慮後の数字。IFRSの強制適用による業績や指標への影響は考慮していない。

(※2) ROA = (営業利益+営業外収益) ÷ 期首・期末平均総資産

# オフィスビル事業 Office

## 「ワーカーズファースト」～働く人にいちばんの場所であること～

三井のオフィスで働く人々が、より快適で、便利で、そして安心して毎日を過ごしていただけるように、開発から運営・管理までトータルなオフィスビル事業に取り組んでいます。

横浜三井ビルディング  
(平成24年2月竣工)  
イメージパース



名古屋三井ビルディング新館  
(平成23年6月竣工)



5ハノーバースクエア  
(平成24年3月竣工)  
[Mitsui Fudosan UK (英国三井不動産)]

室町東三井ビルディング  
(平成22年10月竣工)



三井不動産ビルマネジメント(株)  
ファースト・ファシリティーズ(株)  
ファースト・ファシリティーズ・ウエスト(株)  
オフィスビルの運営・管理などにおける豊富な  
ノウハウを活かし、お客様に安全で快適な環境  
を提供しております。

# 商業施設事業 Shopping Center

## 「Growing Together」～ひとりひとりの<sup>いろど</sup>彩られた時間のために～

私たちは、街、そしてその街に住む人とともに成長していくことで、街の一部として暮らしの中に溶け込み、都市に豊かさと潤いをもたらすコミュニティを創造します。

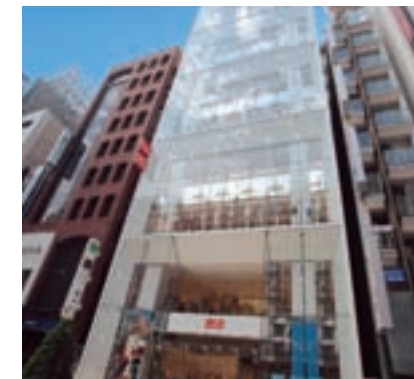
ダイバーシティ東京 プラザ  
(平成24年4月オープン)  
イメージパース



三井アウトレット広場・寧波  
(平成23年9月オープン)  
[杉井不動産開発(寧波)有限公司]  
杉井不動産開発(寧波)有限公司は、中華人民共和国浙江省寧波市において設立した合弁会社です。



三井アウトレットパーク 木更津  
(平成24年4月オープン) イメージパース



ギンザコマツ  
(平成24年3月オープン)



三井アウトレットパーク 倉敷  
(平成23年12月オープン)



ららぽーとマネジメント(株)  
日本最大級の規模を誇る「ららぽーとTOKYO-BAY」  
をはじめとする全国のショッピングセンターの運営実  
績を活かし、魅力ある商業空間の創造を目指してまい  
ります。

## アコモデーション事業 Accommodations

三井ガーデンホテル上野  
(平成22年9月オープン)



パークアクシス西巣鴨  
(平成24年1月竣工)



パークアクシス上野  
(平成24年1月竣工)



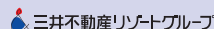
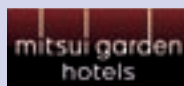
鳥羽国際ホテル 真珠の郷のおもてなし 潮路亭  
(平成24年4月リニューアルオープン)



はいむるぶし  
(平成23年7月リニューアルオープン)



三井の賃貸



### 三井不動産住宅リース(株)

「三井の賃貸」ブランドのもと、首都圏を中心に4万7千戸を超える賃貸住宅を運営し、お客様に快適な生活空間を提供しております。

### (株)三井不動産ホテルマネジメント

三井ガーデンホテルズは、「記憶に残るホテル」を目指し、きめ細やかなホスピタリティ溢れるサービスを提供してまいります。

### 三井不動産リゾート(株)

豊かな自然と地域特性を活かした滞在型リゾートとして、多彩なリゾートタイムを演出。“こだわり”に貫かれたリゾートステイを提供します。

## 住宅事業 Housing

THE ROPPONGI TOKYO  
(平成23年10月竣工)



製販一体のバリューチェーンを活かし、多様化するお客様のニーズにきめ細かくお応えするすまいとくらしをお届けいたします。



パークリュクス恵比寿  
(平成23年10月竣工) イメージパース



パークシティ国分寺  
(平成24年3月竣工) イメージパース



ファインコート石神井公園  
翠景の街  
(平成24年5月竣工) イメージパース

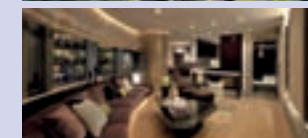


好世皇馬苑  
(平成23年12月南街区竣工/中国) イメージパース  
[上海好世嘉定置業有限公司]  
上海好世嘉定置業有限公司は、中国上海市において設立した合弁会社です。



### 三井ホーム(株)

2×4住宅のトップメーカーとして注文住宅、賃貸住宅、建売請負等の事業により、暮らし継がれる家づくりに取り組んでおります。



### 三井不動産リフォーム(株)

成長性溢れるリフォーム分野における持続的な成長を目指し、多様化するお客様ニーズに応える「高付加価値型リフォーム」を推進してまいります。

## 不動産ソリューションサービス事業 Solution & Services

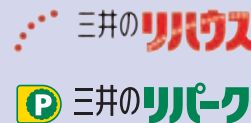
飯田橋駅西口地区  
第一種市街地再開発事業  
(平成26年6月竣工予定) イメージパース



北品川五丁目第1地区第一種市街地  
再開発プロジェクト  
(平成25年全体竣工予定) イメージパース



鹿島田駅西部地区第一種市街地  
再開発事業  
(平成27年3月末全体竣工予定) イメージパース



三井不動産リアルティ(株)、リハウス各社  
仲介・コンサルティング事業、総合駐車場  
事業「三井のリパーク」を柱として、「不  
動産流通No.1カンパニー」を目指してま  
いります。



14代目リハウスガール 山本舞香

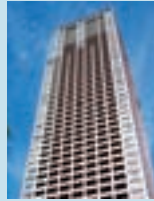
## 不動産ソリューションパートナーのさらなる進化を目指して

豊富な経験と国内外のネットワークをもとに、当社グループの総合的な  
マネジメント力を活かし、お客様のパートナーとして、  
ベストソリューションを提供いたします。

### 投資運用会社



三井不動産投資顧問(株)  
アセットマネジメント  
受託物件  
東京ミッドタウン



(株)三井不動産  
アコモデーション  
ファンドマネジメント  
運用受託物件  
芝浦アイランドエアクワー



日本ビルファンド  
マネジメント(株)  
運用受託物件  
ゲートシティ大崎



三井不動産  
フロンティアリート  
マネジメント(株)  
運用受託物件  
ギンザ・クラッセ

## 三井不動産グループ Mitsui Fudosan Group



ハレクラニ(株)  
ホテル運営

ハレクラニ  
(ホノルル)



第一園芸(株)  
花卉の小売、ホテル等の花卉装飾

第一園芸本店  
(青山10M-SQUARE)



東京ミッドタウンマネジメント(株)  
不動産の賃貸借、管理、運営に関する業務

東京ミッドタウン



(株)キャニー  
飲食店等の経営・受託

和・旬菜 かなえ  
(銀座三丁目店)



(株)三井の森  
ゴルフ場の運営・別荘地の分譲管理

フォレストカントリークラブ 三井の森



(株)ユニリビング  
ホームセンターの経営

ラゾーナ川崎店

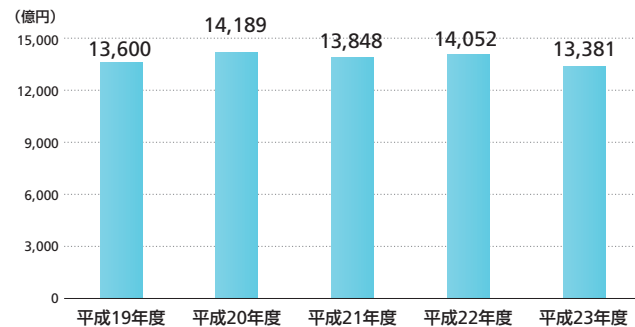


### 主なグループ会社〈関係会社185社の中から抜粋〉

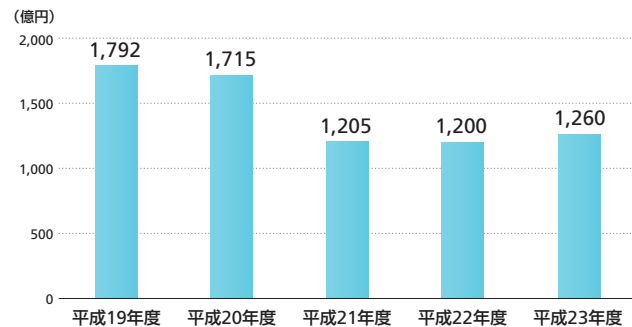
会社名	事業内容
三井不動産レジデンシャル(株)	住宅等の開発・分譲、販売受託
三井不動産リアルティ(株)	不動産の仲介・コンサルティング、駐車場の賃貸
三井ホーム(株)	2×4住宅の建築・販売
三井不動産リフォーム(株)	住宅等のリフォームに関する企画・設計・施工請負
三井不動産住宅サービス(株)	マンションの管理・保守・保安・清掃
三井不動産住宅サービス関西(株)	マンションの管理・保守・保安・清掃
ファースト・ファミリーーズ(株)	ビル等の建物の管理(清掃・設備管理・警備等)
ファースト・ファミリーーズ・ウエスト(株)	ビル等の建物の管理(清掃・設備管理・警備等)
三井不動産ビルマネジメント(株)	ビル等の運営管理(テナント契約管理・建物管理等)
ららぽーとマネジメント(株)	ショッピングセンターの運営管理
東京ミッドタウンマネジメント(株)	不動産の賃貸借、管理、運営に関する業務
(株)セレスティンホテル	ホテル運営
(株)三井不動産ホテルマネジメント	ホテル運営
三井不動産住宅リース(株)	賃貸マンション等の運営

会社名	事業内容
三井不動産リゾート(株)	リゾート施設の所有・賃貸・経営
日本みどり開発(株)	ゴルフ場の運営(大浅間ゴルフクラブ)
(株)三井の森	ゴルフ場の運営・別荘地の分譲管理
臼津開発(株)	ゴルフ場の運営(臼杵カントリークラブ)
(株)益子カントリー倶楽部	ゴルフ場の運営(益子カントリー倶楽部)
成田スポーツ開発(株)	ゴルフ場の運営(成田フェアフィールドゴルフクラブ)
三井不動産投資顧問(株)	不動産投資に関するコンサルティング・アセットマネジメント業務
日本ビルファンドマネジメント(株)	日本ビルファンド投資法人の資産運用
(株)三井不動産アコモデーションファンドマネジメント	日本アコモデーションファンド投資法人の資産運用
三井不動産フロンティアリートマネジメント(株)	フロンティア不動産投資法人の資産運用
第一園芸(株)	花卉の小売、ホテル等の花卉装飾
(株)キャニー	飲食店等の経営・受託
(株)ユニリビング	ホームセンターの経営
三井不動産アメリカ(株)	米国における不動産事業

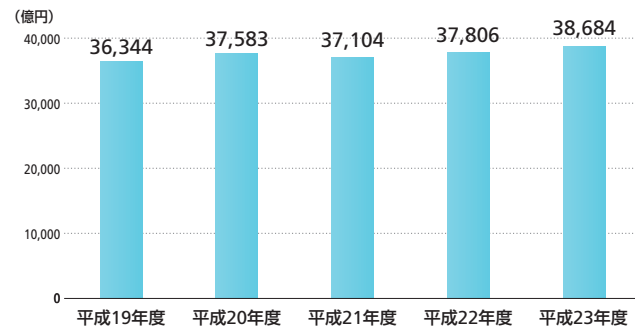
連結売上高



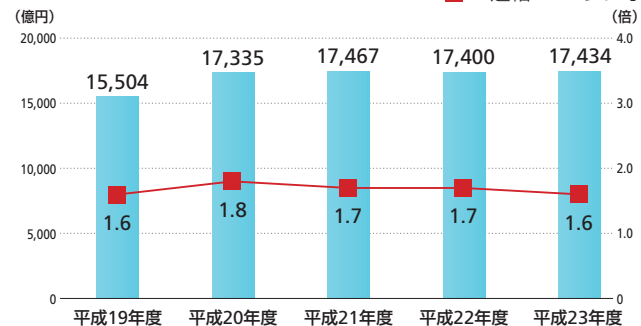
連結営業利益



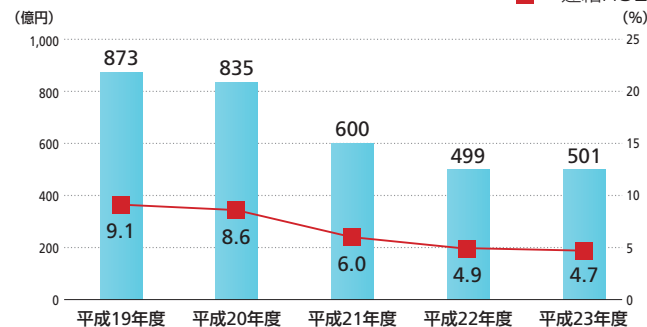
連結総資産



連結有利子負債・D/Eレシオ



連結当期純利益・ROE



設備投資・減価償却の状況（連結）

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科目	当期	前期	次期（予想）
設備投資	111,755	229,394	160,000
減価償却	53,231	52,954	65,000

連結貸借対照表（平成24年3月31日現在）

科目	当期	前期
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>941,729</b>	<b>929,166</b>
現金・預金	62,274	57,223
受取手形・売掛金	26,538	24,041
有価証券	14	—
販売用不動産等	642,809	634,479
繰延税金資産	34,544	46,946
その他の流動資産	175,548	166,475
<b>固定資産</b>	<b>2,926,681</b>	<b>2,851,533</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>2,269,956</b>	<b>2,221,843</b>
建物・構築物	583,815	561,701
土地	1,614,433	1,588,268
その他の有形固定資産	71,706	71,873
<b>無形固定資産</b>	<b>34,852</b>	<b>30,443</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>621,872</b>	<b>599,246</b>
投資有価証券	397,647	377,519
差入敷金・保証金	160,846	171,556
繰延税金資産	9,760	10,103
再評価に係る繰延税金資産	1,233	1,451
その他の投資その他の資産	52,385	38,615
<b>資産合計</b>	<b>3,868,411</b>	<b>3,780,699</b>

(百万円)

科目	当期	前期
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>692,309</b>	<b>655,820</b>
支払手形・買掛金	101,321	87,137
短期借入金	291,922	296,711
その他の流動負債	299,066	271,970
<b>固定負債</b>	<b>2,075,694</b>	<b>2,082,493</b>
社債	300,000	285,000
長期借入金	1,146,489	1,158,336
預り敷金・保証金	353,837	354,858
繰延税金負債	32,470	20,048
再評価に係る繰延税金負債	168,130	192,373
その他の固定負債	74,767	71,877
<b>負債計</b>	<b>2,768,004</b>	<b>2,738,314</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>781,084</b>	<b>749,545</b>
資本金	174,296	174,296
資本剰余金	248,296	248,309
利益剰余金	363,877	332,335
自己株式	△5,385	△5,396
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>297,098</b>	<b>270,395</b>
その他有価証券評価差額金	50,355	41,994
繰延ヘッジ損益	△869	△371
土地再評価差額金	294,109	271,242
為替換算調整勘定	△46,496	△42,469
<b>新株予約権</b>	<b>587</b>	<b>520</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>21,636</b>	<b>21,924</b>
<b>純資産計</b>	<b>1,100,407</b>	<b>1,042,385</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>3,868,411</b>	<b>3,780,699</b>

連結株主資本等変動計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

(百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	174,296	248,309	332,335	△5,396	749,545	41,994	△371	271,242	△42,469	270,395	520	21,924	1,042,385
当期変動額													
剰余金の配当			△19,323		△19,323								△19,323
当期純利益			50,129		50,129								50,129
土地再評価差額金取崩額			718		718								718
自己株式		△13		10	△2								△2
その他			17		17								17
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						8,360	△497	22,867	△4,027	26,702	67	△287	26,482
当期末残高	174,296	248,296	363,877	△5,385	781,084	50,355	△869	294,109	△46,496	297,098	587	21,636	1,100,407

※詳細につきましては、当社ホームページ<http://www.mitsuiufudosan.co.jp/corporate/ir/library/report/index.html>に掲載しておりますのでご参照ください。

連結損益計算書

			(百万円)	
科目			当期	前期
経常損益	営業損益	営業収益	1,338,102	1,405,269
		営業費用	1,212,064	1,285,176
		営業利益	126,038	120,092
	営業外損益	営業外収益	9,555	6,768
		営業外費用	33,083	30,656
経常利益		102,509	96,204	
特別損益	特別利益	—	20,964	
	特別損失	8,008	33,480	
税金等調整前当期純利益		94,500	83,688	
法人税等		43,790	32,978	
少数株主損益調整前当期純利益		50,709	50,709	
少数株主利益		580	800	
当期純利益		50,129	49,909	

連結キャッシュ・フロー計算書

			(百万円)	
科目			当期	前期
営業活動によるキャッシュ・フロー			148,161	185,055
投資活動によるキャッシュ・フロー			△124,353	△170,552
財務活動によるキャッシュ・フロー			△18,649	△20,400
現金及び現金同等物に係る換算差額			△107	△166
現金及び現金同等物の増減額			5,050	△6,063
現金及び現金同等物の期首残高			56,675	62,739
現金及び現金同等物の期末残高			61,726	56,675

報告セグメント情報 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

	売上高			セグメント利益	セグメント資産	その他の項目	
	外部顧客への売上高	セグメント間の内部売上高又は振替高	計			減価償却費	有形固定資産及び無形固定資産の増加額
賃貸	420,528	15,679	436,208	95,699	2,474,790	37,141	91,340
分譲	321,352	—	321,352	15,734	753,266	1,470	761
マネジメント	286,638	42,462	329,101	34,363	240,119	6,052	10,438
三井ホーム	207,568	9,270	216,838	4,187	113,151	3,579	3,679
その他	102,014	3,382	105,397	△806	110,231	3,615	4,565
調整額	—	△70,795	△70,795	△23,140	176,851	1,372	968
連結損益計算書計上額	1,338,102	—	1,338,102	126,038	3,868,411	53,231	111,755

(注)外部顧客に対する売上高を示しております。

報告セグメント情報 (百万円)

	予想 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)	
	売上高(注)	営業利益
賃貸	434,000	98,000
分譲	405,000	22,000
マネジメント	294,000	33,000
三井ホーム	216,000	4,800
その他	111,000	0
調整額	—	△22,800
連結財務諸表計上額	1,460,000	135,000

株式の状況

発行可能株式総数	3,290,000,000株
発行済株式の総数	881,424,727株
株主数	34,164名

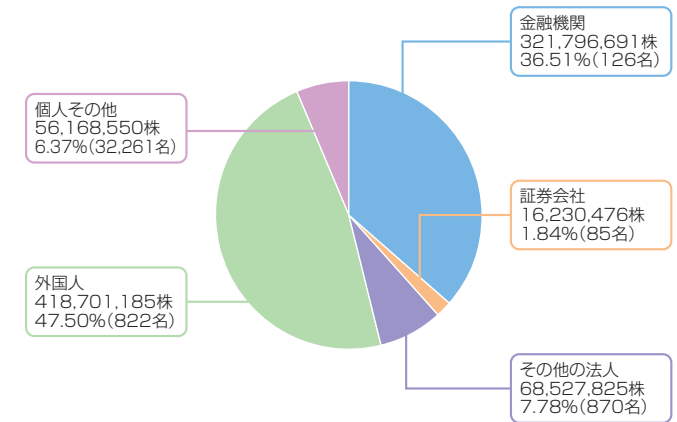
大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
1. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	73,603	8.35
2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	57,273	6.49
3. CBLDN STICHTING PGGM DEPOSITARY	25,655	2.91
4. SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS	20,135	2.28
5. ザチエス マンハッタンバンク エヌイー ロンドン エス エル オムニバス アカウト	19,987	2.26
6. 株式会社三井住友銀行	18,546	2.10
7. ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505223	18,082	2.05
8. 中央三井信託銀行株式会社	17,565	1.99
9. ザ バンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャスデック アカウト	16,443	1.86
10. ヌン バンク エヌイー アズ エージェント フォー イット クライアント ヌン 仏国 ヌーエス ベンジヨ	15,196	1.72

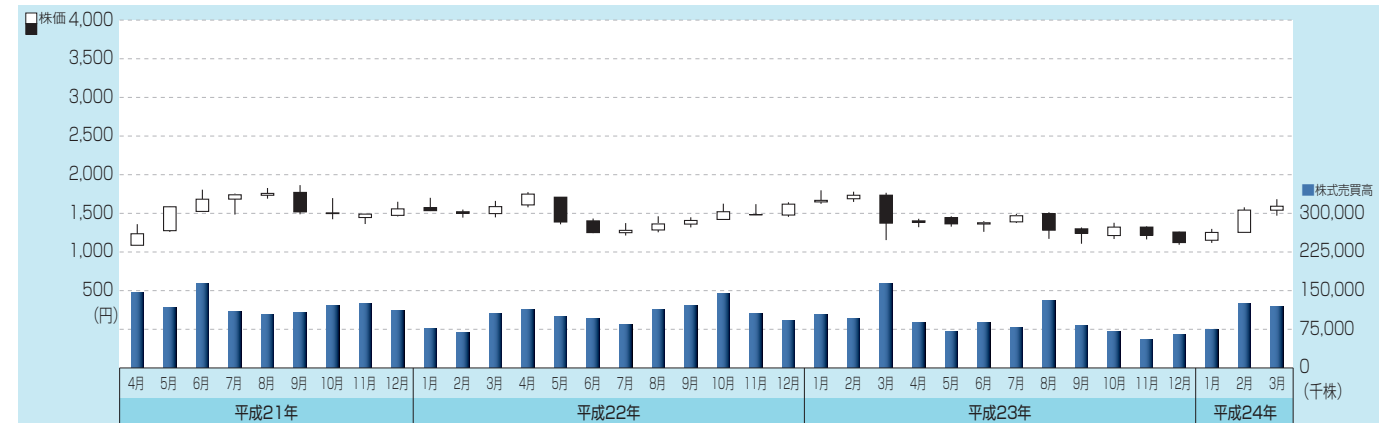
平成24年度 当社配当金予想

科目	中間配当金	期末配当金
一株当たりの配当金	11円	11円

所有者別株式分布状況



株価（高値・安値）および株式売買高





## 会社概要 (平成24年6月28日現在)

商号	三井不動産株式会社 Mitsui Fudosan Co., Ltd.	設立	昭和16年7月15日
本社	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 TEL. (03) 3246-3131 (大代表)	資本金	174,296,119千円
支社	関西	従業員数	1,256名 (平成24年3月31日現在)
支店	北海道 東北 千葉 横浜 中部 京都 中国 九州	ホームページアドレス	http://www.mitsuifudosan.co.jp/
役員体制			

### ●取締役・監査役

代表取締役会長	常務取締役	取締役(非常勤)	常任監査役
岩沙 弘道	斎藤 一志	早川 吉春	藏本 誠三
代表取締役社長	市川 俊英	浦野 光人	監査役
菰田 正信	北原 義一	細谷 英二	西山 晃一
専務取締役	浅井 裕史	松島 正之	監査役(非常勤)
松本 光弘	飯野 健司		岡田 明重
飯沼 喜章			西田 敬宇
			長谷川 俊明

### ●執行役員

会長執行役員	常務執行役員	執行役員
岩沙 弘道	斎藤 一志	石神 裕之
社長執行役員	市川 俊英	佐藤 雅敏
菰田 正信	北原 義一	山本 隆志
専務執行役員	浅井 裕史	船岡 昭彦
松本 光弘	飯野 健司	富川 秀二
澤井 英一	山代 裕彦	植田 俊
飯沼 喜章	小野澤 康夫	
	鈴木 健	

### ●グループ執行役員

グループ上席執行役員
竹井 英久
中井 省吾
尾崎 昌利
藤林 清隆
グループ執行役員
有田 洋一
安藤 正
井上 徹

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
公告方法	当社ホームページ http://www.mitsuifudosan.co.jp/に掲載いたします。ただし、やむを得ない事情により電子公告をすることができない場合は、東京都内において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所	東京・大阪各証券取引所
証券コード	8801
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

### (お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取増請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。なお、証券会社等に口座がないため特別口座にて管理されている株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

### 単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式(1,000株未満)をお持ちの場合、以下の制度をご利用いただけます。

- 1) 単元未満株式を当社に売却する(買取制度)
- 2) 単元株式(1,000株)にするため、不足する株数の株式を当社より購入する(買増制度)

お手続きの詳細い内容につきましては、口座を開設されている証券会社等までお問い合わせいただけますようお願いいたします。なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

### 上場株式配当等の支払いに関する通知書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

\*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。